取扱説明書 —— 保管用

LED Room Footlight（足下灯）

(Y052A)B

(壁埋め込み専用型)

ご使用になられる前にお読みください

この取扱説明書は取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　番	適合ランプ
DD-2580	LED（白色ユニット）　100V 0.6W
DD-2581	LED（電球色ユニット）　100V 0.6W

この取扱説明書のマークについて

⚠ **警　告**　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ **注　意**　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警　告

一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿度の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

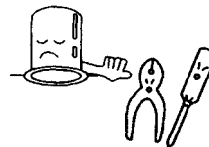
次のような場所には取り付けないでください。
●壁面以外の場所
●補強材の無い場所への取り付け（ボックスに取り付ける場合を除く）
●石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
●樹脂製ボックスカバーへの取り付け（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください）
●凹凸のある面への取り付け
★いずれの場合も器具の落下事故による器具、その他の破損やけがの原因となります。
●サウナへの使用
★器具破損によるけがや漏電、感電事故の原因となります。

取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠ 注　意

AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因となることがあります。

この器具は周辺温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

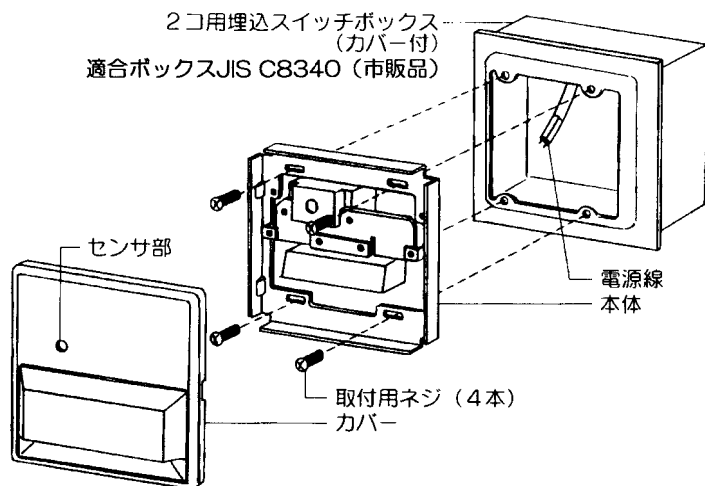
ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

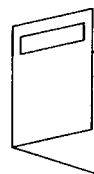
温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

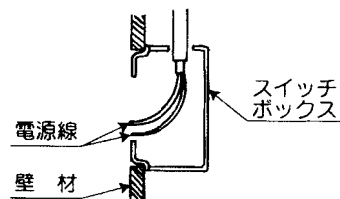
■器具構成図

■付属品

取付用ネジ（20mm）・・・・・・・・・・・・・・・・4本

取扱説明書（本紙）・・・・・・・・・・・・・・・・1枚
保証とアフターサービス（別紙）・・・・・・・・・1枚

取り付け場所の確認

⚠ 警　告

必ず2コ用埋込スイッチボックス（カバー付）に取り付けてください。
適合ボックスJIS C8340（市販品）
★器具の結線は、必ずスイッチボックス内で行うようにしてください。
★この器具は2コ用埋込スイッチボックス（カバー付）専用です。

スイッチ
ボックス
電源線
壁　材

⚠ 明暗センサについて

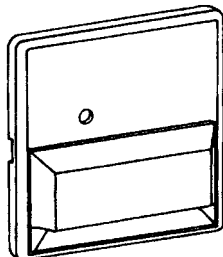
★器具の前に物を置きますと、センサ部が影となって点灯する場合があります。
★器具の直前に白い物等を置きますと、自らの反射光に反応して点滅を繰り返す場合があります。
★周囲の明るさが変化する中で一時的に点滅を繰り返すことがありますが故障ではありません。
明るくなるか暗くなれば点滅は止まります。

取り付け方

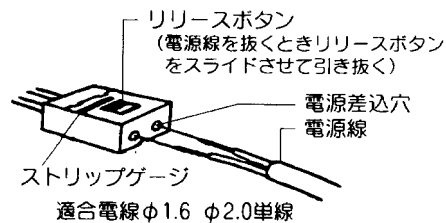
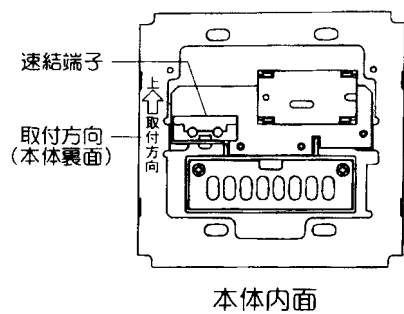
⚠注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警　告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

（図1）

1.器具を取り付ける前に（図1）

● 本体からカバーを取りはずしてください。

(図2)

2.電源線を接続します。(図2)

- 電源線を速結端子のゲージ(14㎜)に合わせて剝ぎます。
- 電源線を速結端子の電線差込穴に差し込みます。

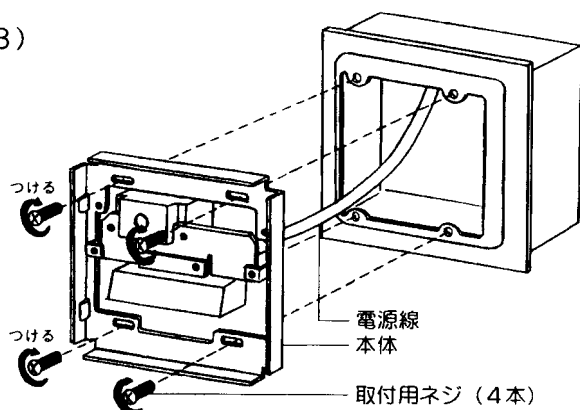
⚠ 警　告 ❶端子に差し込むケーブルは、必ずVVFφ1.6またはφ2.0の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲った芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。

(図3)

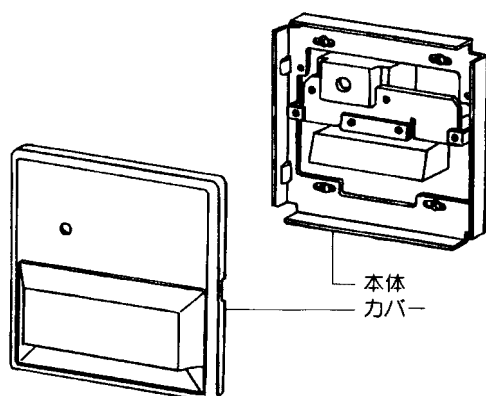
3.本体をセットします。(図3)

- 取付ネジ(4本)で確実に固定します。

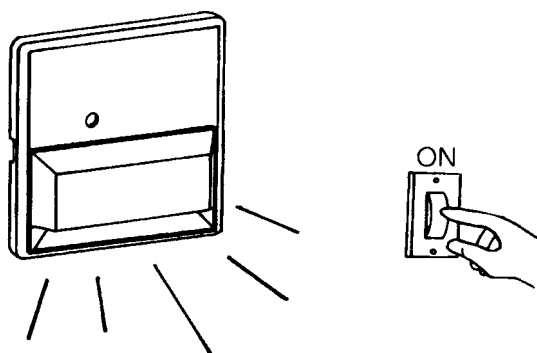
⚠ 注　意 ●器具の取り付けには方向性があります。本体表示に従って行ってください。
★指定方向以外の取り付けを行うと、落下、感電、火災の原因となります。

(図4)

4.カバーを取り付けます。(図4)

- カバーを本体に合わせて、確実に取り付けてください。

⚠ 注　意 ●カバーは"パチン"と音がするまで本体に押し込んでください。
★カバーの落下の原因となります。
●カバーは必要以上に押付けないでください。
★カバーが割れて落下事故の原因となります。
●ヒビの入ったカバーや一部が欠けたようなカバーは使用しないでください。ただちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

■LEDユニットについて

- 白色LEDには黄色く見えるものと、青色に見えるものがありますが、ランプには異常はありません。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。

- 電源を入れてください。光があたらないようにセンサ部を手でふさぎ、暗い状態にして点灯を確かめてください。

⚠ 注　意 ●点灯状態がおかしいときにはすぐに、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。

お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れてくると、暗くなり、しかも電気代は変らないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注　意

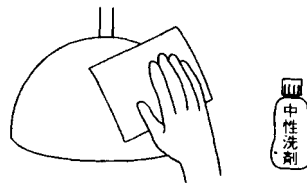
●お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから行ってください。
★感電事故の原因となります。

●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

■ユニットの交換

⚠注　意　この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。

■お手入れのしかた

①スイッチを切ります。
②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。